

こんにちは！
まなざしリポーターです

楽しい銭太鼓のけいこ



▲東与賀銭太鼓を育てる会による指導でめきめきと上達！

平成30年10月25日(木)、東与賀小学校の21人が東与賀公民館主催の銭太鼓教室に参加しました。

軽快な東与賀音頭のリズムに合わせて、銭太鼓を操る子どもたちは真剣そのもの！銭太鼓を左右に交差させたり、「ヒョイ」と回転させたり、巧みな動きをみせていました。

子どもたちは3回の練習の後、11月3日(土・祝)に開催された「シチメンソウまつり」で、大勢の観客を前に銭太鼓を披露しました。

佐賀市重要無形民俗文化財に指定されている東与賀銭太鼓。子どもたちは地域のひとふれあいながら、これからも継承してくれるでしょう。

まなざしリポーター 野 勝

おもしろさを知る体験が
伝統を守る

平成30年10月8日(月・祝)に「受け継がれ、繋がる佐賀の思い」と銘打った佐賀県伝承芸能祭が初めて開催されました。県内15の市町から郷土の舞が披露され、その迫力と会場のにぎわいに驚きました。

会場では、子どもたちが伝統芸能体験・実演コーナーで楽しんでいました。人気は焼き物のブース。特にロクロ技法は初めて体験する子どもも多く、触れて知る面白さがそこに「ぎゅっと」詰まっているようでした。

子どもたちが、「受け継がれる伝統の面白さ」を知ることのできる機会が続くことを期待しています。

まなざしリポーター 熊本由美子



▲伝統の技を体験できるいい機会となりました。

養正ふれあいまつり



▲かわいい衣装姿に、会場は笑顔に包まれました。

秋晴れの平成30年10月21日(日)、鍋島小学校で鍋島まちづくり協議会主催の養正ふれあいまつりが開催されました。

まつりのスタートはハロウィンパレード。会場は、さまざまなかわいい衣装で練り歩く姿を笑顔で見守る地域の皆さんでいっぱいでした。

ステージでは、校区の子どもたちによるダンス、相撲甚句など楽しいアトラクションが盛りだくさん。販売ブースでは鍋島小学校PTAや校区の各種団体が出店しました。

中でも昔遊びは大人気でした。コマ回しや竹馬など、子どもだけでなく大人も夢中になっていました。

まなざしリポーター 宮崎 悟

問い合わせ

佐賀市教育委員会 社会教育課 子どもへのまなざし運動推進室
 ☎ 40・7354 FAX 24・2332
 ✉ shakaikyoiku@city.saga.lg.jp